

平成27年度函館市事業評価調書

平成27年6月作成

整理番号	81	事業名	起債事業		事業の性質別	裁量的経費	区分		
予算事項名	大事項	公園等整備費			中事項	起債事業			
事業開始年度	昭和	年度	根拠法令等	なし	<input type="checkbox"/> 法律・政令・省令名() <input type="checkbox"/> 道条例,規則,要綱等() <input type="checkbox"/> 市条例,規則,要綱等()				
								部課名	土木部緑化推進課
								電話番号	21-3433

1. 事業の目的・必要性と内容 (PLAN) ※この事業を行う目的・必要性は何か。どのような取組を行っているのか。

目的・必要性	<p>【目的】 都市公園法に基づき適切に公園を設置・管理運営することにより、公園の健全な発達を図り、公共の福祉の増進に資することを目的とする。</p> <p>【必要性】 公園施設の機能保全や向上による安全性の確保など、子どもや高齢者をはじめ誰もが安全で安心して利用できる都市公園の整備を推進することが必要である。</p>
内容	老朽化が顕著となった公園施設の改修, 中高齢者も利用できる健康器具の設置, 公園用地として寄付を受けた帰属用地の整備などを行う。

2. 概算総事業費 (DO:コスト) ※事業を行うための費用の状況はどうか。コストがどれくらいかかっているのか。

(単位:人,千円)

		平成24年度決算	平成25年度決算	平成26年度予算	平成26年度決算見込	平成27年度予算	平成28年度予算要求
事業費 (A)		56,289	52,728	30,300	28,998	55,000	0
特定財源	国・道		3,760				
	市債	50,900	35,300	30,300	21,700	45,300	
	その他						
一般財源		5,389	13,668		7,298	9,700	
事業を実施するために必要な人件費 <small>※人工は小数点第3位を四捨五入しているため、実際に人工がかかっている場合もある。</small>	職員	人工 0.52 3,904	人工 0.49 3,537	人工 0.43 3,135	人工 0.43 3,135	人工 0.75 5,634	人工 0.00 0
	嘱託職員	人工 0.00 0	人工 0.00 0				
	臨時職員	人工 0.00 0	人工 0.00 0				
	人件費(B)	3,904	3,537	3,135	3,135	5,634	0
総事業費計(A+B)		60,194	56,265	33,435	32,133	60,634	0

3. 活動実績 (DO:アウトプット) ※目的を達成するためにどのように取り組み、その実績はどうか。

活動指標名	単位	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
公園施設の改修	公園	3	4	3	
健康器具の設置	公園	1	1	1	
帰属用地の整備	公園	1	1		

4-1. 成果等 (DO:アウトカム)

※事業の成果指標は何か。

成果指標	定量的な成果指標はない。
------	--------------

4-2. 成果等 (DO:アウトカム) ※事業を実施し、どのような成果が得られたのか。

事業の成果等	公園施設の機能保全や向上により、子どもや高齢者をはじめ誰もが安全で安心して利用できる都市公園が確保された。
--------	---

5. 事務事業の点検 (CHECK)

評価項目	評価内容	評価内容の説明	評価項目	評価内容	評価内容の説明	
必要性	事業の市民ニーズ	高まっている	コスト・負担	コストの節減度	節減できている	
	市の関与の妥当性	社会情勢等から関与が妥当		将来コスト増減見込み	現在と変わらない	北海道の公園緑地事業実務要領や積算基準等に基づき、適正な設計・事業費の算定を行っている。
				受益者負担の適正度	適正	
成果・有効性	成果の達成状況	達成している	執行方法	外部委託の可能性	不可能	
	事業目的実現のための手段	現手段が最適		実施方法の効率性	図られている(今後の改善は難しい)	市起債事業による公共施設整備であることから、市以外の第三者による施行はできない。
評価結果から明らかになった課題事項など						

6. 今後の改善策 (ACTION) ※今後改善する点は何か。どのように進めていくか。

今後の方針 (改善・見直し内容)	基本方針	(事業について) 現行どおり継続する。
	現行どおり	(経費について) 適正な設計・事業費の算定を行うと伴に、コスト縮減に努める。

参考:他の自治体の状況

比較参考値 (他の自治体の類似事業の状況など)	事業内容や必要性が、地域の状況により異なることから、類似事業としての比較はできない。
----------------------------	--